



3DES/AES ライセンスの取得

Cisco ASA 5500 シリーズ 適応型セキュリティ アプライアンスには、暗号化を提供する DES ライセンスが付属しています。セキュア リモート管理 (SSH、ASDM など)、サイトツーサイト VPN、リモート アクセス VPN などの特定の機能をイネーブルにする暗号化テクノロジーを提供する 3DES/AES ライセンスを取得できます。このライセンスをイネーブルにするには、暗号化ライセンスキーが必要です。

Cisco.com の登録ユーザの場合、3DES/AES 暗号化ライセンスを入手するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/license>

Cisco.com の登録ユーザでない場合は、次の Web サイトにアクセスしてください。

<https://tools.cisco.com/SWIFT/Licensing/RegistrationServlet>

姓名、電子メールアドレス、および **show version** コマンド出力で表示される適応型セキュリティ アプライアンスのシリアル番号を入力してください。



(注)

ライセンス アップグレードを請求すると、2 時間以内に、適応型セキュリティ アプライアンスの新しいアクティベーション キーが送信されます。

アクティベーション キーの例またはソフトウェアのアップグレードの詳細については、『Cisco ASA 5500 Series Configuration Guide using the CLI』を参照してください。

アクティベーション キーを使用するには、次の手順に従います。

	コマンド	目的
ステップ 1	hostname# show version	ソフトウェア リリース、ハードウェア コンフィギュレーション、ライセンス キー、および関連の動作期間データを表示します。
ステップ 2	hostname# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	hostname(config)# activation-key activation-5-tuple-key	<i>activation-4-tuple-key</i> 変数を新しいライセンスで取得したアクティベーション キーに置き換えて、暗号化アクティベーション キーを更新します。 <i>activation-5-tuple-key</i> 変数は 5 つの要素で構成される 16 進数文字列で、各要素間には 1 つずつスペースがあります。たとえば、0xe02888da0x4ba7bed6 0xf1c123ae 0xffd8624e です。「0x」はオプションです。すべての値は 16 進数であると見なされます。
ステップ 4	hostname(config)# exit	グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 5	hostname# copy running-config startup-config	設定を保存します。
ステップ 6	hostname# reload	適応型セキュリティ アプライアンスをリブートし、設定をリロードします。